

MRAPID

青森県感染症発生情報

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内：担当 微生物部)

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419

青森県環境保健センターホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/eiken/index.html>

2006年12月 (2007年1月12日発行)

1. 第49週から第52週(12月4日～12月31日)までの動向

- (1) STDについては、対象疾患すべてが減少傾向にあります。
 (2) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症については、先月に比べ、2倍に増加しました(6人 12人)。
 (3) 全数把握疾患については以下のとおりです。
つつが虫病：八戸保健所管内 2人、**急性脳炎**：弘前保健所管内 1人。

2. STD発生状況

1) 保健所管内別

	弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森市		青森県計	
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点
75 性器クラミジア	4	1.33	8	4.0			5	2.50	2	2.00	1	0.33	20	1.54
76 性器ヘルペス	2	0.67									1	0.33	3	0.23
77 尖圭コンジローマ	1	0.33	2	1.0	2	1.00	2	1.00			1	0.33	8	0.62
78 淋菌感染症			3	1.5			1	0.50			1	0.33	5	0.38

2) 年齢別・性別

年齢	75 性器クラミジア		76 性器ヘルペス		77 尖圭コンジローマ		78 淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0～1										
1～4										
5～9										
10～14										
15～19		2								2
20～24	2	3			1	2	1		4	5
25～29	2	2		1			1		3	3
30～34		3		1	1		2		3	4
35～39					1	1			1	1
40～44		1	1		2				3	1
45～49	3						1		4	
50～54	1	1							1	1
55～59										
60～64										
65～69										
70～										
合計	8	12	1	2	5	3	5		19	17

3. 薬剤耐性菌発生状況

1) 採取部位別

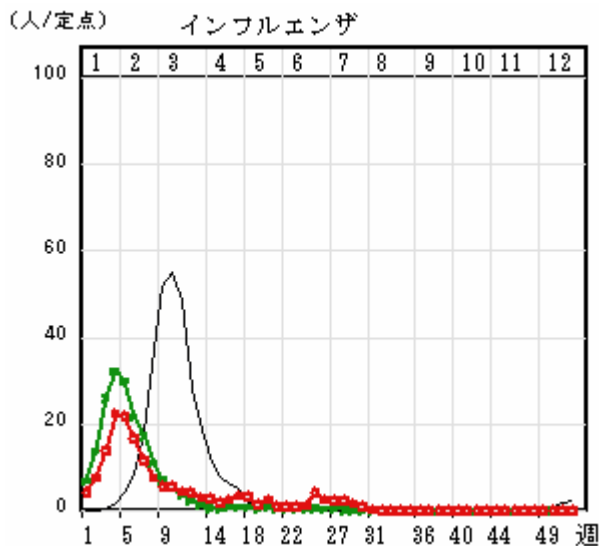
	採取部位別											青森県合計
	喀痰	留置カテーテル	術創部(創部感染)	耳漏液	気管洗浄液	血液	髄液	胸水	腹水	膿	その他	
85 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	8		2								2	12
81 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
86 薬剤耐性緑膿菌感染症												

4. 全数把握感染症 (2006年)

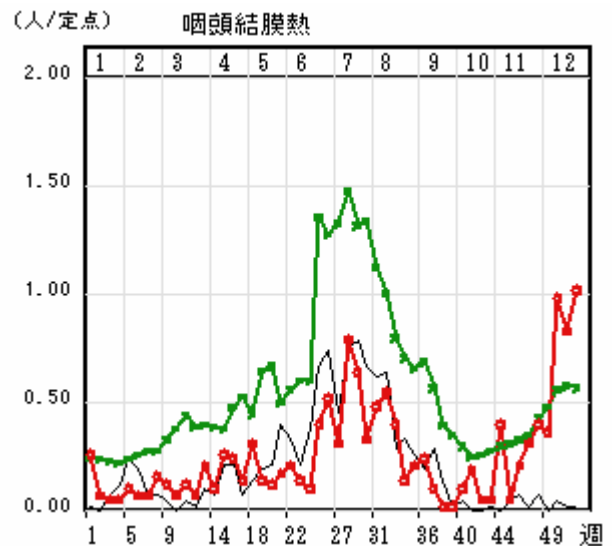
	疾患名	青森県		全国				
		当月	累計	当月	累計			
1類 感染症	1 エボラ出血熱							
	2 クリミア・コンゴ出血熱							
	5 ペスト							
	6 マールブルグ病							
	7 ラッサ熱							
	8 急性灰白髄炎							
	2類 感染症	9 コレラ		1	1	35		
10 細菌性赤痢			3	18	416			
11 ジフテリア								
12 腸チフス				3	61			
13 パラチフス					19			
3類	14 腸管出血性大腸菌感染症		53	188	3,078			
	15 E型肝炎			3	25			
	17 A型肝炎		2	8	118			
	18 エキノコックス症				10			
4類 感染症	19 黄熱							
	20 オウム病			1	14			
	21 回歸熱							
	22 Q熱			1	1			
	23 狂犬病			1	1			
	25 コクシジオイデス症							
	27 腎症候性出血熱							
	28 炭疽							
	29 つつが虫病	2	28	64	248			
	4類 感染症	30 デング熱				4	41	
		32 日本紅斑熱				8	32	
33 日本脳炎						7		
34 ハンタウイルス肺症候群								
35 Bウイルス病								
36 ブルセラ症						4		
37 癩しんチフス								
38 ポツリヌス症						1		
39 マラリア			1		2	46		
41 ライム病					2	9		
5類 感染症		43 レジオネラ症		1		19	326	
		45 アメーバ赤痢		1		31	373	
		46 ウイルス性肝炎		2		12	112	
		47 急性脳炎	1	4		5	32	
		48 クリプトスポリジウム症					13	
		49 クロイツフェルト・ヤコブ病					7	95
		50 劇症型溶血性レンサ球菌感染症				4	54	
		51 後天性免疫不全症候群		5		43	572	
	52 ジアルジア症				1	46		
	53 髄膜炎菌性髄膜炎					8		
	54 先天性風しん症候群							
	55 梅毒		3		21	305		
	56 破傷風					1	62	
	58 パンコマイシン耐性腸球菌感染症		2		5	45		

5. 定点把握感染症の推移

○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



[8月から、沈静化状態が継続しました。]

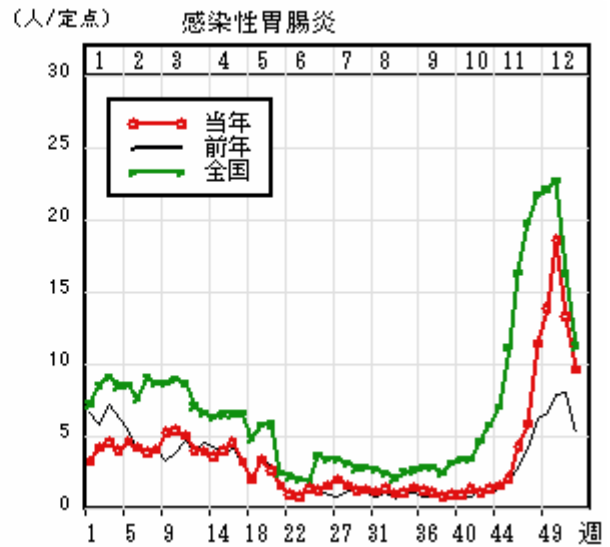


[12月に急増し、多い報告数を維持しました。]

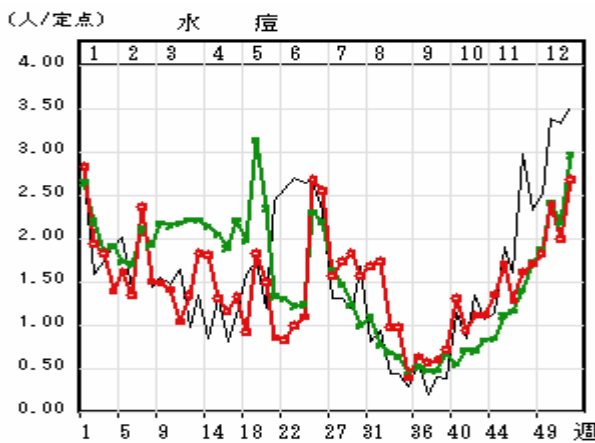
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



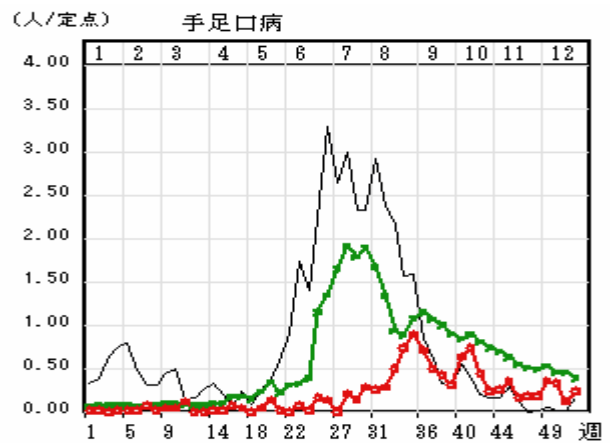
[9月中旬から、増加傾向が続きました。]



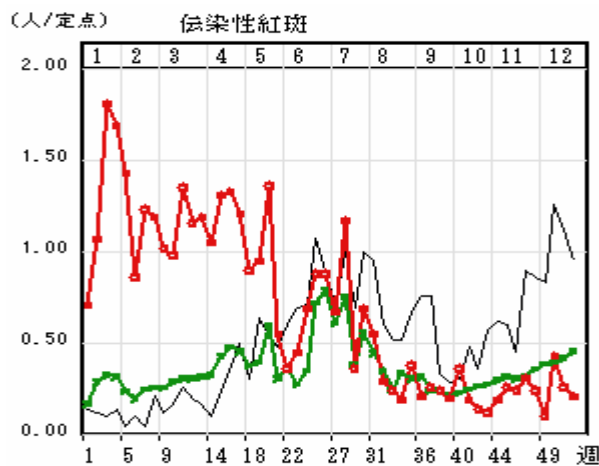
[12月上旬にピークを形成しました。]



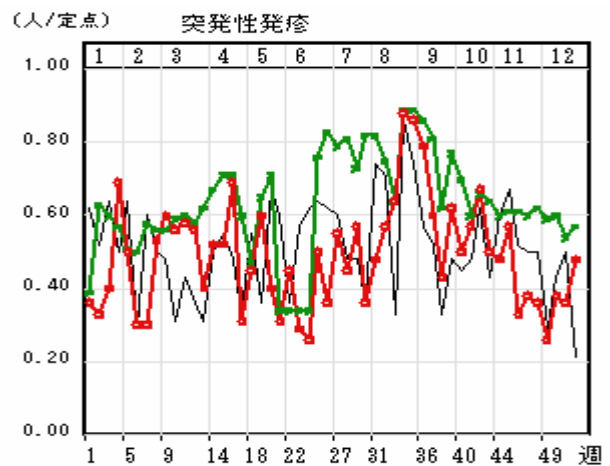
[9月上旬から、増加傾向が続きました。]



[12月は、少ない報告数でした。]

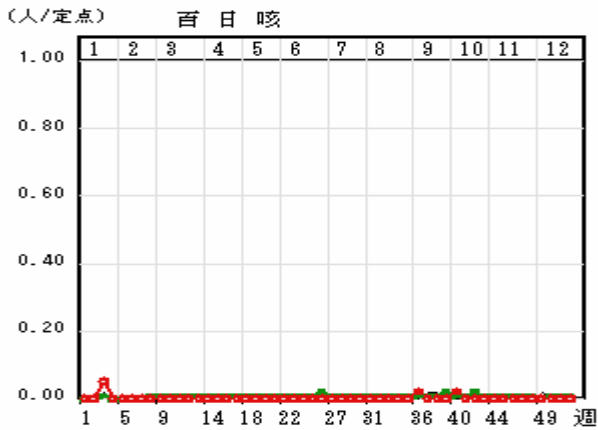


[前年を下回る報告数で推移しました。]

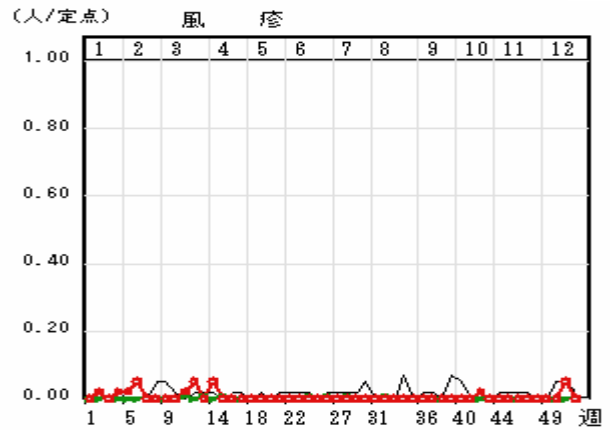


[12月は11月に比べ、増加傾向にありました。]

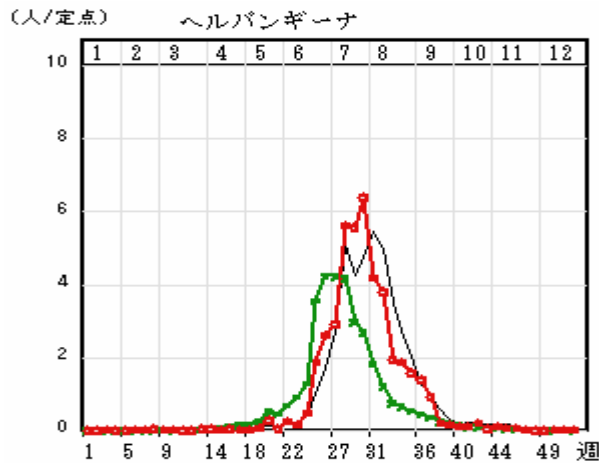
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



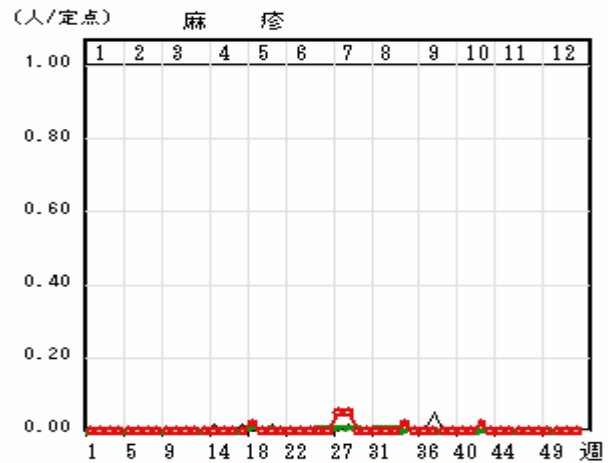
[当月は、発生報告がありませんでした。]



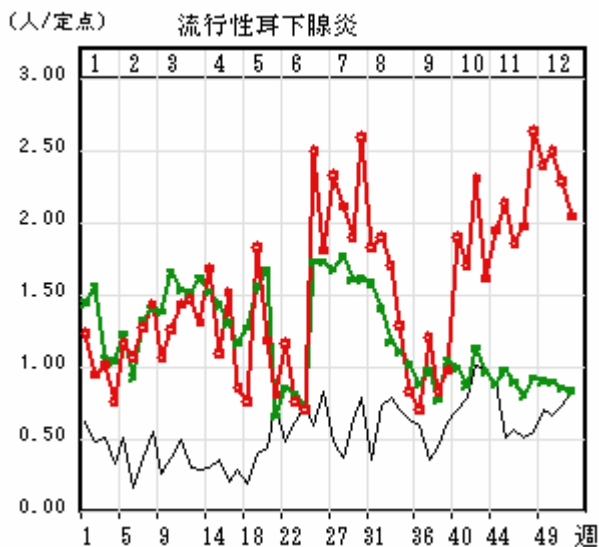
[当月は、2人の発生報告がありました。]



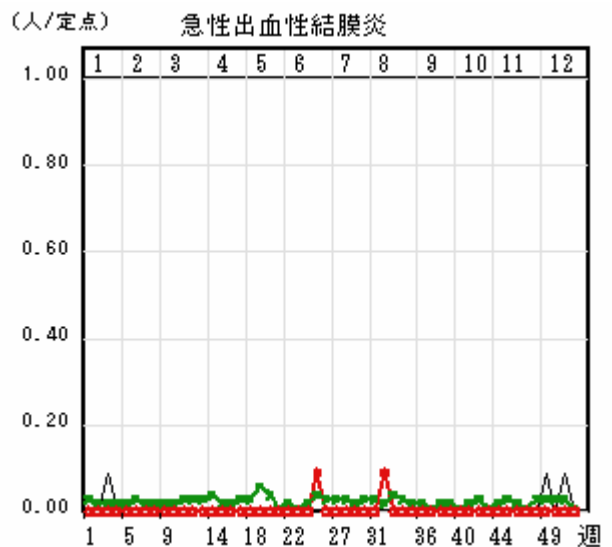
[少ない報告数で推移しました。]



[当月は、発生報告がありませんでした。]

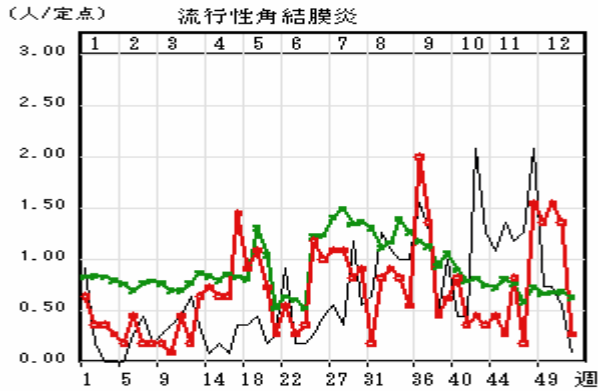


[10月から、全国平均値を上回る状態で、推移しました。]

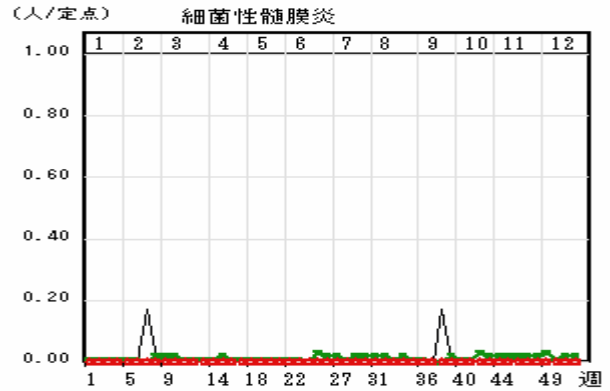


[当月は、発生報告がありませんでした。]

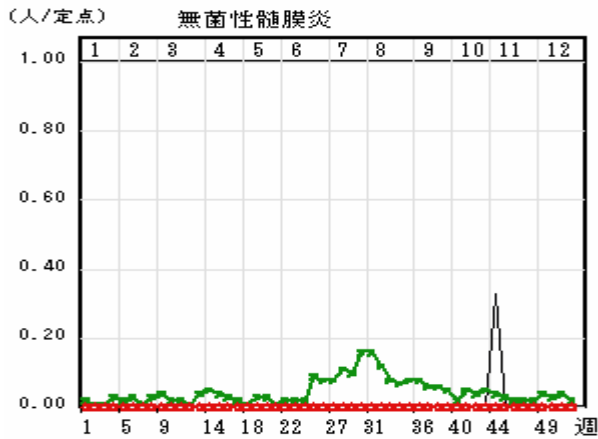
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



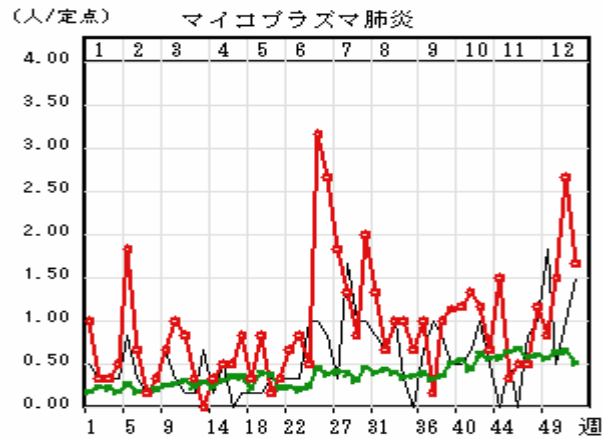
[12月中旬まで多かった報告数が、下旬には減少しました。]



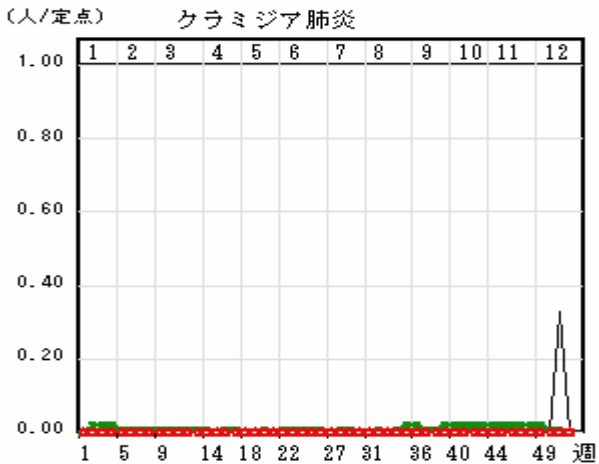
[当月は発生報告がありませんでした。]



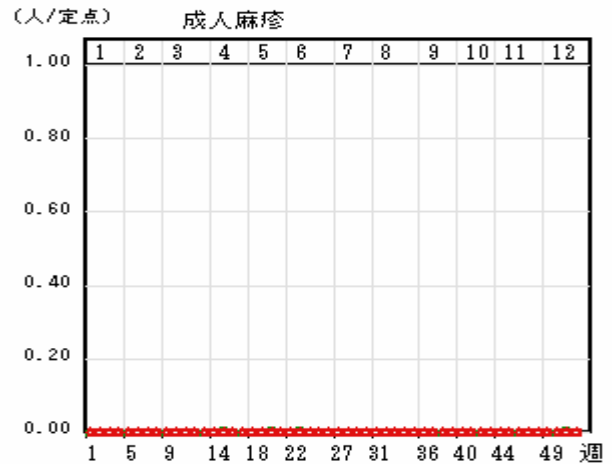
[当月は、報告がありませんでした。]



[11月から、増加傾向にあった報告数は、下旬には減少傾向に変わりました。]

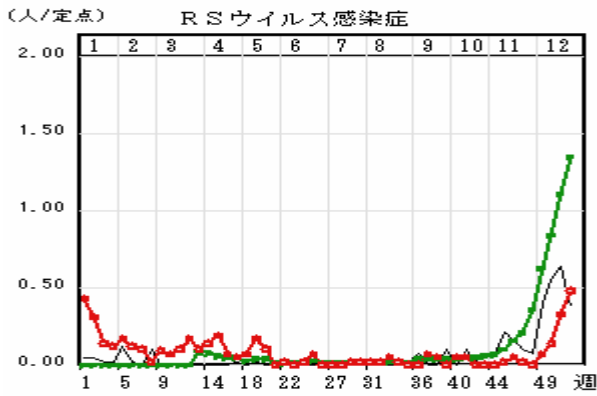


[当月は発生報告がありませんでした。]



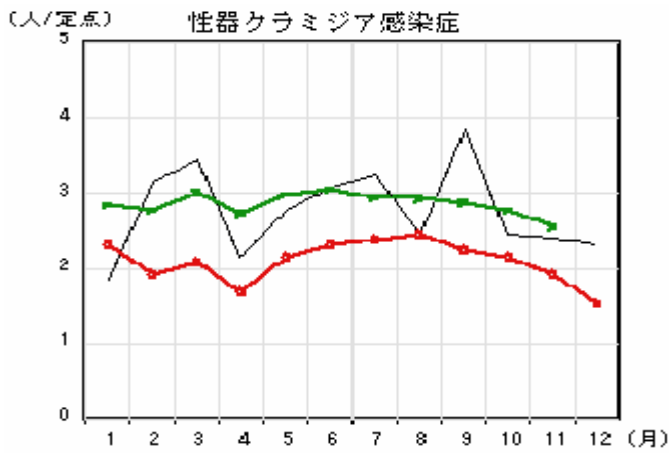
[当月は発生報告がありませんでした。]

○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)

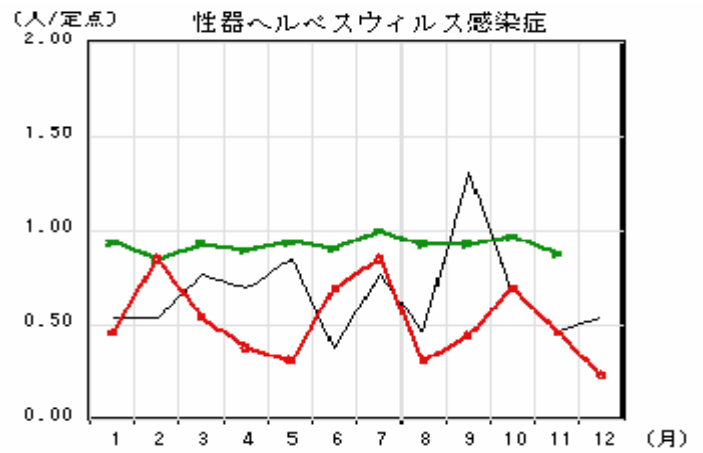


[当月は、増加傾向にありました。]

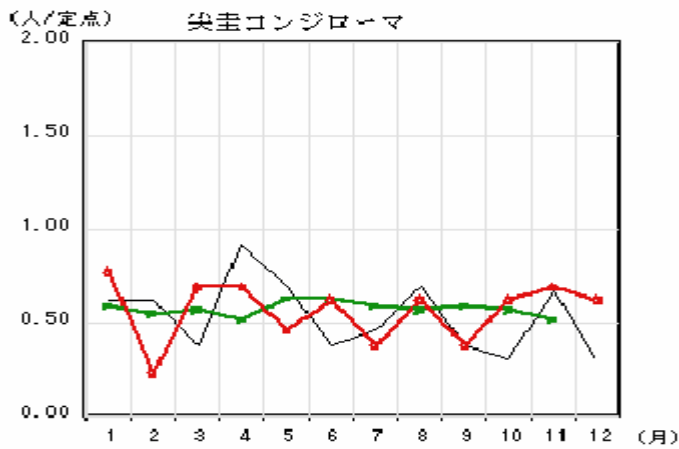
6.STD 感染症の月別推移



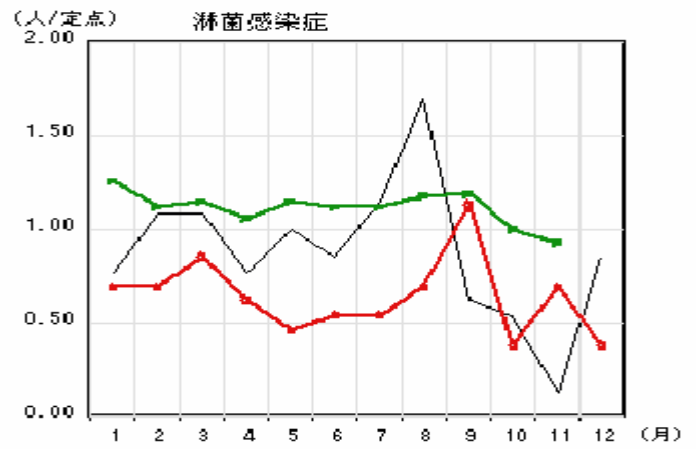
[減少傾向で推移しました。]



[11月から減少傾向が続きました。]



[当月は、やや減少しました。]



[当月は、減少しました。]